

提出順	16	発言順	15	令和6年6月3日 午前・午後 9 時 39分受領
-----	----	-----	----	-----------------------------

(2枚中No. /)

2024年 6月 3日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和6年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	児童館・児童クラブにおける子どもの健全育成について		

質問の要旨(具体的に記載してください)

- 市内小学校の児童数は減少傾向にあるものの、児童クラブの利用者も利用率も着実に増えている。今年度は4つの分室を増やしたり6年生までの受け入れ拡大により、昨年度より利用者が194人、内5・6年生が45人増えた。今後も利用者と利用率の増加が予想され、全体として余裕が少なくなる中で、待機児童を生まないための、受け入れ施設・分室の拡大計画はどのようになっているか。
- 子どもの安全、健康、衛生面等に配慮し、静養するための機能を備えた区画を備えることになっているが、十分な場所と設備は確保されているか。
- 穂高北小学校と児童クラブの間の通路(通学路)の整備が必要ではないか。
- 穂高西小学校の児童クラブの分室の間が離れすぎていて、保護者と職員の負担が大きい。将来的な改善の方向はあるのか。
- 児童クラブの分室に冬季の子ども対応、清掃、洗浄などのための給湯器を設置すべきではないか。
- 子どもが安全に安心して過ごせる生活を守り、子どもが遊ぶ環境を整備、援助し、子どもの生活内容を豊かにし、保護者への連絡等に努めている職員の待遇改善をどう図るか。
 - パートやアルバイト職員の賃金の毎年適正な見直しと改善。
 - 売り手市場の今、専門性を生かして多様な子どもに対応しなければならない職員の確保に関わり、職員の働く環境整備と指定管理者への可能な限りの支援。
- 児童館の自由来館者と児童クラブ利用者との関係を生かした運営を考えるべきではないか。

提出順	16	発言順	15	令和 6 年 6 月 3 日
				午前・午後 9 時 39 分受領

(2 枚中No. 2)

2024年 6月 3日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 白井 泰彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和6年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	一刻も早い教員の長時間におよぶ時間外勤務の縮減を		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- 2023年度、教員の時間外勤務の状況に改善は見られたか。
- 今年度当初に必要な学級担任や専科教員が配置されない、あるいは市単独で配置する予定の支援員等が配置されない、また、昨年度、年度途中で教員の療養休暇の取得や退職のために補充が必要なのに補充ができない、あるいは年度途中で特別な支援の必要な学級が生じて教員配置が必要になっても増員できないといった事態はあるか。あるとしたらどのような状況か。
- 長時間の時間外勤務を強いられている教職員の健康状態をどうみるか。
- 小・中学校の教員の週当たりの担当時数別の人数と割合と、授業時間を含めた授業関連の仕事に1日どのくらいの時間をかけているのか。
- 教員の長時間の時間外勤務を縮減することは、教員の健康を守り、仕事の質を高め、より子どもに寄り添った対応につながり、子どもにとって必須のことである。そのために、残業代不支給制度の廃止と教員定数の改善、過大な授業時数の削減を含む学校の教員業務の削減をどのように進めていくのか。